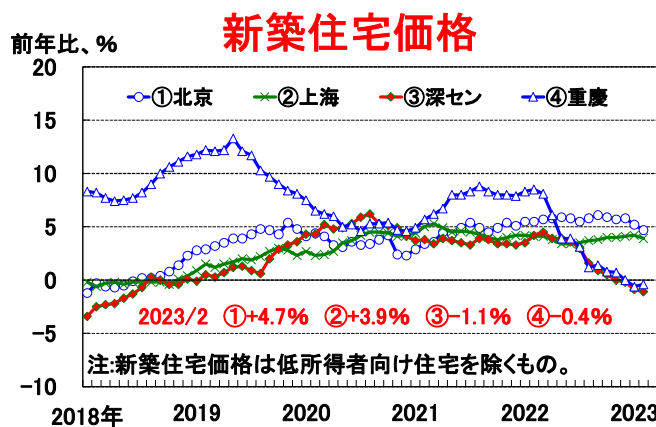
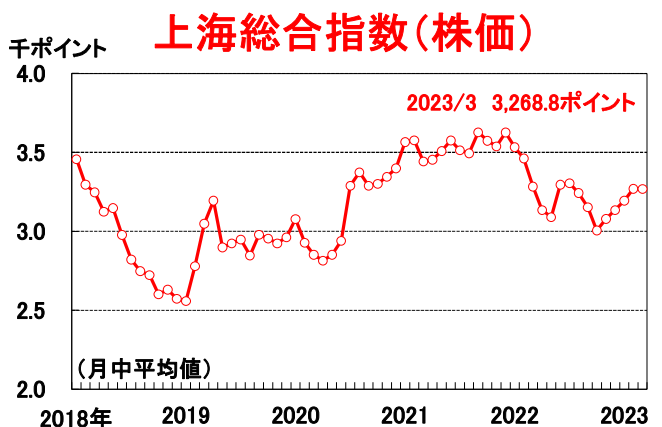
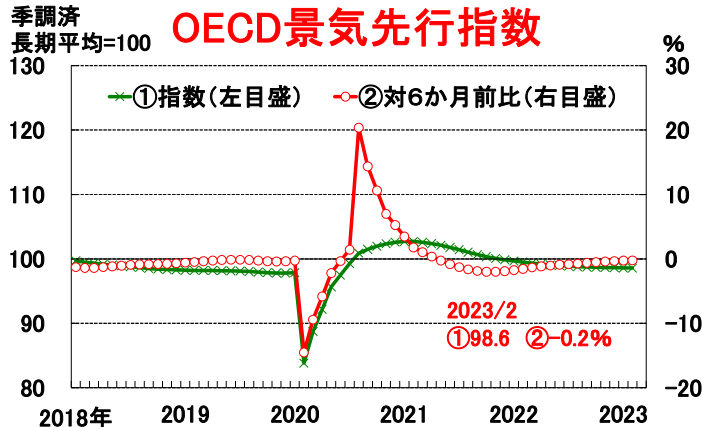
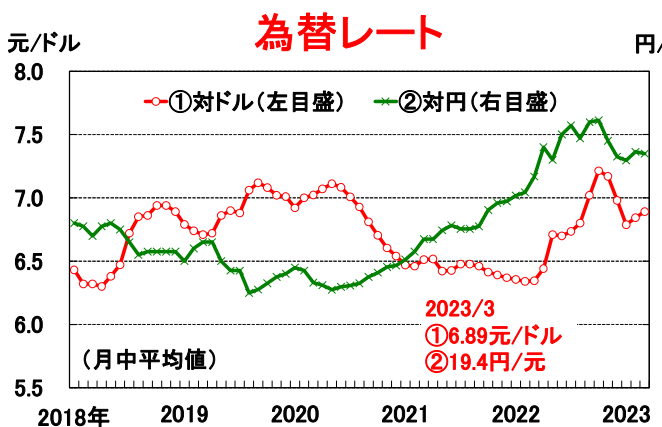
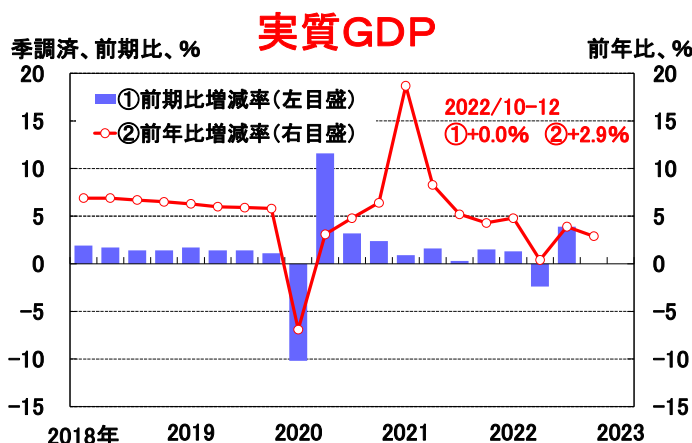
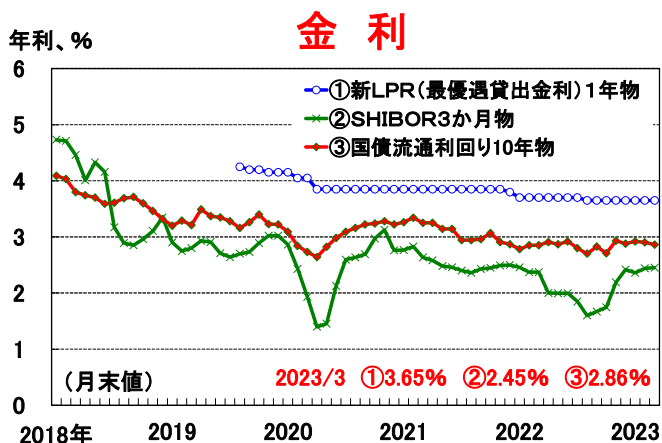


グラフで見る中国経済 2023年4月号(No. 167)

年明け後の中国景気は持ち直している。まず、ゼロコロナ政策の解除を背景に、個人消費の動きを表す小売売上高は23年1~2月期に前年比プラスに転じた。季節調整値の水準をみても、停滞が続いた22年終盤よりも一段高い位置で推移している。また1~2月期の固定資産投資と鉱工業生産も改善傾向となった。ただ、中国景気の回復には依然力強さを欠く面がある。こうした中、金融当局は3月に市中銀行などの預金準備率を引き下げた。こうした金融緩和の強化などを背景に、先行き中国の景気は持ち直しの動きが鮮明になると期待される。

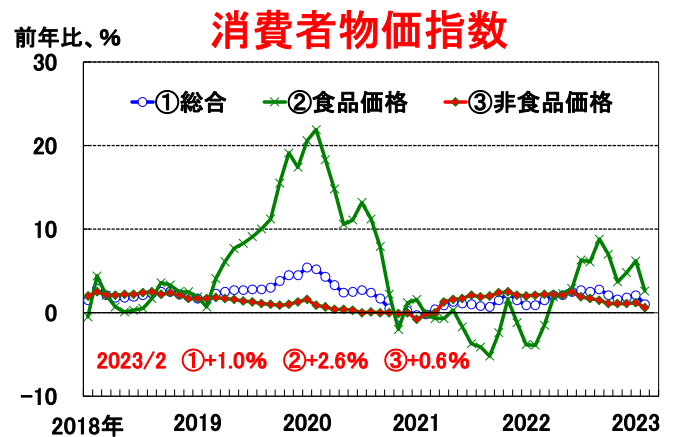
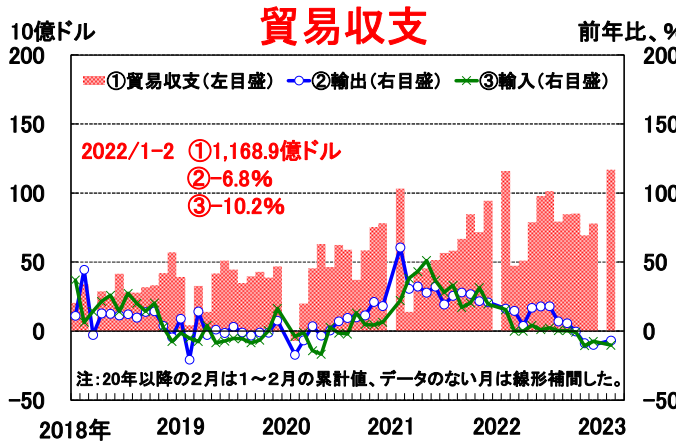
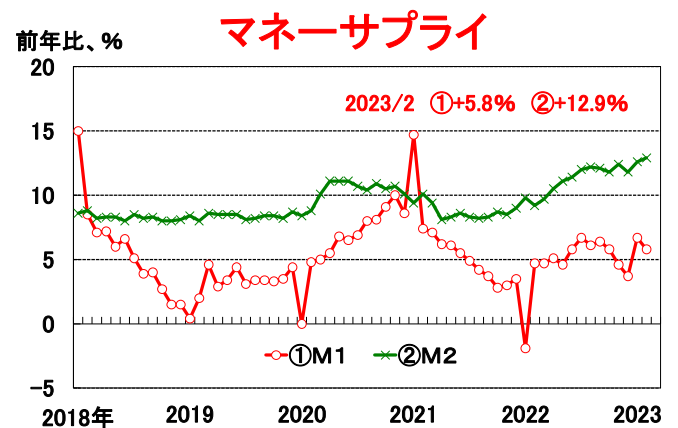
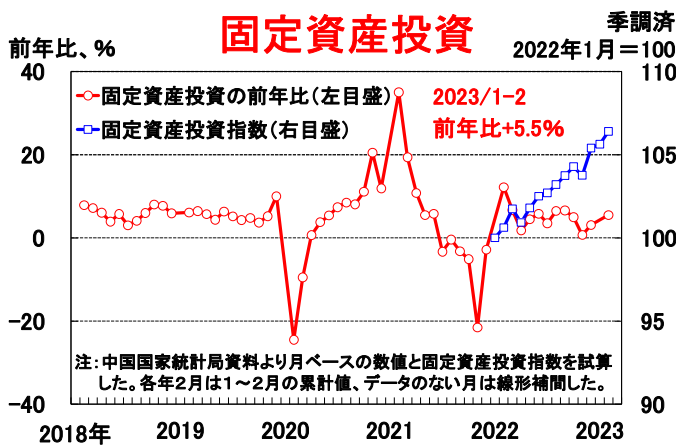
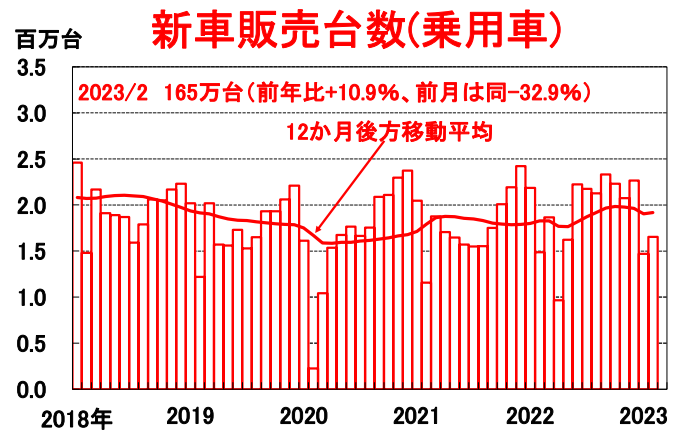
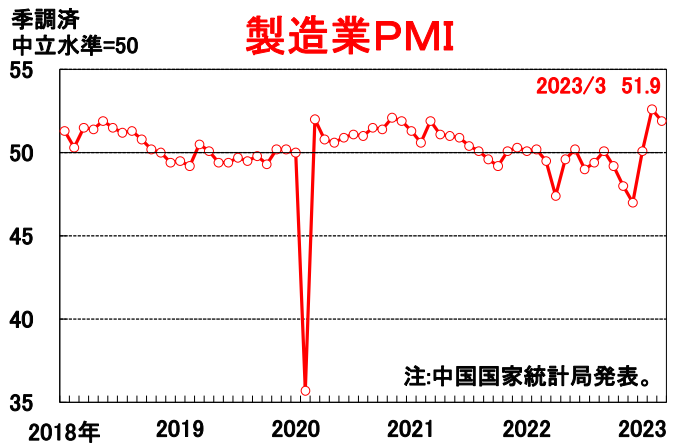
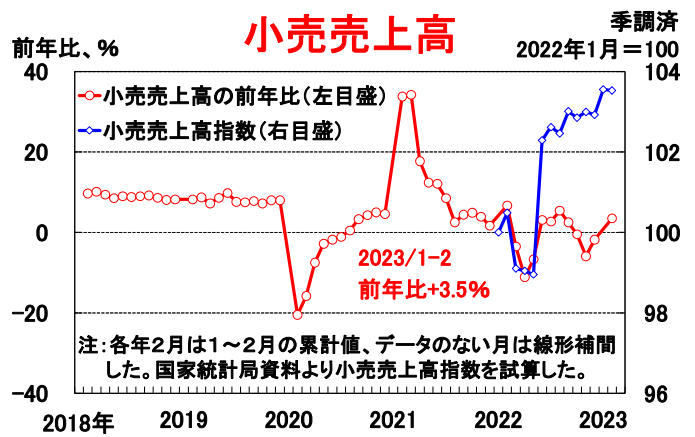
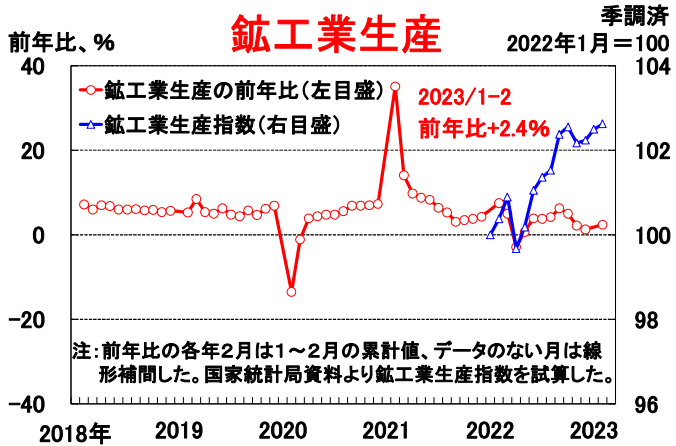
【足元の景気判断】						
指標	景気全般	輸出	固定資産投資	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	↑	↓	↑	↑	↑	↑

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽车工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。